

ふるさと五城目町とを 「つなぐ」架け橋に!! 「五城目シール」完成しました!!



五城目町立五城目小学校
校長 小玉 史男

四月七日、新校舎になって初めての入学式が行われました。

笑顔輝く新入生四十二名を迎え、全校児童二七六名は、あさひ台から雀館公園エリアに学び舎を移し、新たな学習環境の中で、学ぶ意欲と学力をのびのびと育てていくこととなります。

五十年後の五城目町を支えるふるさと愛にあふれた心豊かな人材を育成するため、私たち教職員四十五名は、責任をもって令和三年度の教育活動を推進してまいります。

さて、前回、十月一日発行の「やまゆり」八十号で紹介させていただいた「五城目町のよさをイ

ラスト化してシールにしよう」という学習活動はご存じでしょうか。

五年生の子どもたちが五城目町の森山や馬場目川、お米や野菜、お店や職人、自然や伝統文化からアイデアを出し合ってデザインした「五城目シール」が完成しています。今年度六年生となり、五城目小学校の新たな歴史を「つなぐ」「ひろき」「つくる」と、まちづくり課に相談したりしながら、どうすれば「五城目シール」をたくさんの方々に届けられるか、コロナ禍にあって自粛を強いられた多くの方々にも少しでも五城目小学校のエネルギーや思いを届けることができるかを思案中です。

